

# BE:LEAD

福島県磐梯町 企業版ふるさと納税のご案内

## 次の常識をつくり 時代を先導する町に。

磐梯町は、名水と豊かな自然に恵まれた小さな町です。人口減少や環境問題など全国共通の課題に、私たちは先進的な挑戦で立ち向かっています。再生可能エネルギーの活用や教育・地域産業の革新に加え、デジタル変革によるDX推進など、未来を見据えた取り組みを加速中です。

「子や孫たちが暮らし続けたい魅力ある持続可能なまちづくり」の実現を目指す磐梯町の取り組みに、共感してくださる企業様のお力添えをいただければ幸いです。

### ネイチャーポジティブの実現へ

磐梯町は「名水のまち」として知られるだけでなく、水を基盤にして発展してきた町でもあります。磐梯山から湧き出る豊かな水は、町の自然、農業、産業、そして私たちの生活を支える命の源であり、この水がなければ地域の発展もありえません。

このように「水」と、それを生み出す「山」・「生物」・「文化」、すべての環境を守るとは、まちづくりの基盤を守ることにも繋がります。

磐梯町はトレードオフではなくシナジーを重視し、官民共創でともに悩み、考え、行動することを大切にしています。自然と共に歩み、より良い形で未来へ繋いでいく「ネイチャーポジティブ」の理念を大切に、次の世代に誇れる財産として残すために、人と自然がともに豊かになれる町を目指し、様々な事業に取り組んでまいります。

磐梯町長 佐藤浩一

名峰磐梯山と町に広がる田園風景



### 町の概要(基本情報)



磐梯町は、東京都心から北へ約200km、会津盆地の北東部に位置し、磐梯山を間近に仰ぎ見る平均標高380mの山紫水明の地です。町土の約70%は森林で占めており、その豊かな自然の恵みを活かし「観光」、「製造業」、「農業」を町の産業として発展しています。

世帯数:1,186世帯、人口:3,099人、  
面積:59.79km<sup>2</sup> ※2025年8月31日現在

# 企業様からのご寄付を 活用させていただく事業

PROJECT  
1

## 未来へ繋がる まちづくり

〈 施策の分野 〉

子育て・教育・生涯学習  
スポーツ・歴史・文化・交流

PROJECT  
2

## やりがいのある しごとづくり

〈 施策の分野 〉

農林業・商工業・観光

PROJECT  
3

## 充実した 暮らしづくり

〈 施策の分野 〉

健康・医療・福祉  
安全・安心・生活・環境

PROJECT  
4

## 共創協働の まちづくり

〈 施策の分野 〉

協働のまちづくり・行財政運営  
共生社会・デジタル変革

### 過去事例のご紹介

## これまでに、ふるさと納税や企業版ふるさと納税の ご寄附を活用した事業

### PROJECT 1 未来へ繋がるまちづくり

#### 町の中学生が ニュージーランドに語学留学

磐梯中学校の2・3年生が、語学力向上と異文化への理解促進を目的として、ニュージーランドに短期留学しました。ホームステイに加え、現地校での授業を体験しました。マオリ文化についての学び、スクールの先生方や生徒との生活、ホストファミリーとの交流などの貴重な経験は、これからの成長に大きな影響を与えました。今回の機会を与えていただいた磐梯町へのふるさと納税に感謝いたします。



#### 中学校へ楽器を寄贈

磐梯中学校では、企業様から寄贈いただいた金管楽器を活用し、音楽教育の充実を図っています。日頃の練習の成果を披露する発表会を開催しており、地域企業の皆様をお招きして、生徒たちの演奏を楽しんでいただいています。この発表会は、地域とのつながりを深めるとともに、生徒たちにとっても大きな励みとなっています。寄贈いただいた皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。今後も、音楽を通じて地域と学校が一体となり、豊かな学びの場を育んでまいります。



### PROJECT 1 未来へ繋がるまちづくり

#### 300年以上続く磐梯神社の伝統行事 「舟引き祭り」と巫女舞」を保全

磐梯神社の古式の舞「巫女舞」は衣装クリーニング代が祭礼予算の大部分となるため、以前は活動自体も躊躇していました。ふるさと納税により、町内外での活動が増え、巫女舞だけでなく祭礼自体が支えられておりますことに感謝しています。



### PROJECT 3 充実した暮らしづくり

#### 空き店舗に スーパーマーケットを誘致

廃業してしまったショッピングセンターの土地と建物を町で購入し、スーパー「リオン・ドール」を誘致しました。夜遅くまで開いているので、仕事帰りにも立ち寄って便利です。町民の暮らしをさらに便利に、そして彩り豊かにしています。



### PROJECT 2 やりがいのあるしごとづくり

#### 農業経営のための 初期投資にかかる経費を補助

ほしいもの製造・加工を行っている田中さん。収穫したさつまいもを温度管理しながら保管できる「キュアリング倉庫」は、高額なため補助金なしでは購入をあきらめていたかもしれません。就農支援事業は、一歩踏み出す後押しとなりました。



### PROJECT 4 共創協働のまちづくり

#### キャッシュレス決済システム 「ばんだいコイン」の活用

「ばんだいコイン」はスマートフォンで利用できるキャッシュレス決済システム。町内の70の事業所（令和7年9月時点）で利用でき、町民の買い物の利便性の一翼を担っています。毎日のレジ締めや、年度末の確定申告もスムーズになったと、町の運営者からも好評です。



# 特に応援をいただきたい事業

磐梯町が掲げるビジョン「自分たちの子や孫たちが暮らし続けたい魅力あるまちづくり」の実現をともに目指し、企業版ふるさと納税を通してご縁を深めていきましょう！

PROJECT 1  
未来へ繋がる  
まちづくり

## 「あたらしい『磐梯の教育』」のための事業

### 「磐梯の教育」0-15教育基本構想

磐梯町では令和7年度より、あたらしい「磐梯の教育」を推進しています。主に、0歳から15歳の保育・教育を重視して取り組んでいくことで、磐梯町全体の生涯学習とも繋がっていきけるような取り組みが始まっています。

この「あたらしい『磐梯の教育』」を策定することにより、磐梯町がミッションとして掲げる「町民すべてを幸せにする～誰一人取り残さない共生社会の実現～」を目指し、子どもも大人も「学び続ける人」となる町を目指します。

#### 基本理念

多様性と包摂性が  
あたりまえにある世界を  
子どもと大人でつくる

#### 磐梯町の教育で大切にすること

子どもも大人も  
多様性と包摂性の中で  
生活する

子どもが自分に合った  
「学び方」や「学びの環境」を  
選ぶことができる

大人も  
「おらが町の学校」を  
つくりながら学ぶ

そのために  
実現すること

#### 磐梯町の学校園が共通して大切にすること

とことんどっぴり  
多様性と包摂性の中で  
楽しく生きる

自由と責任をもって  
それぞれのウェルビーイング®  
を尊重する

自分が動く世界は変わる  
という実感を持ち  
自分たちの居場所を自分たちでつくる

共生

公正

自治

※身体的・精神的・社会的・（経済的）に良好で満たされた状態であること

#### 各学校園が大切にすること

保育所・幼稚園  
認定こども園  
じぶんでえらぶ  
じぶんをつたえる  
だれかにつくる

第一小学校  
協働（承認と協力）  
追求（夢中になれること）  
自律（選択と決定）

第二小学校  
自己を拓き  
共に生きる  
社会性の高い子ども

中学校  
夢を語り  
「夢の実現」に  
向かって努力する  
生徒の育成

#### 対話



PROJECT 3  
充実した  
暮らしづくり

## 推される町へ、 愛着人口※と町のつながり

磐梯町では、町への「愛着人口」の拡充に向け、地域外の方々との多様なつながりを大切にしています。実際に、地域外の方が空き家を活用したゲストハウスや飲食店を開業させ、地域外の方々と住民との交流場所ができました。また、スーパーマーケットの空きスペースを活用し、住まいと暮らしについての相談窓口も設置。未来のまちづくりを担う人々の移住・定住を促進する活動も行っております。

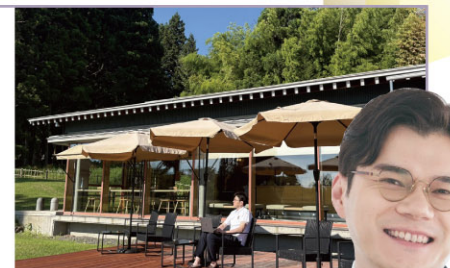
※愛着人口…町への来訪等の有無や町民であるかを問わず、町に対して好意を持ったり、温もりを感じたり、愛しんだりといった気持ちをもつ人。



### Interview

#### 新潟県燕市と磐梯町で二地域居住をスタート！玉橋 尚和さん

磐梯町行政経営課長を務めながら、新潟県燕市と磐梯町の二地域居住を実践しています。そうした先駆的な挑戦に果敢に挑める町、それが磐梯町です。異なる地域で暮らすことで、多様な視点や繋がり生まれ、地域の課題解決に新たなヒントが得られることが二地域居住の大きな魅力です。町の発展や活性化にご支援いただくと同時に、企業の皆様の「Win」も実現できる取組を共に創っていきます。



令和7年度  
からスタート  
しています！

### 大人も「おらが町」をつくりながら学ぶ 各学校に「教育プロジェクトマネージャー」を配置

第一小学校・第二小学校・中学校に、町で雇用する「教育プロジェクトマネージャー」を各校1名ずつ配置しました。これにより、一人ひとりの個別最適な学びと協働的な学びを往還しながら「共に生きる」ことの楽しさと難しさを学ぶような環境をつくることを促進します。

令和8年度  
開始予定

### 子どもが自分に合った「学び方」や「学びの環境」を選ぶことができる 「学校選択制」の導入

第一小学校と第二小学校をそれぞれ特色ある学校にし、自分に合った・通いたい学校を「選択」できるように「学校選択制」を導入します。子どもの自己選択・自己決定を重視した学びの場と機会をつくる事により、自分に合った「学び方」や「学び環境」を身近な大人と共に選べるようにします。

令和9年度  
開園予定

### 子どもも大人も多様性と包摂性の中で生活する 認定こども園の開園

0才から就学前の子ども達が共に過ごすことのできる認定こども園を開園します。異年齢での学びや、園外の人たち、地域の方々との学びを積極的におこない、幼児期の発達段階に応じて「多様性」と「包摂性」の理解を深め、自分で選択し決定していく練習を積み重ねます。

#### 学校給食の「魅力化」

磐梯町では「給食の無償化」ではなく「給食の魅力化」を掲げ、「たのしくおいしい環境づくり」「生産者等との顔の見える関係づくり」「地場産食材の活用」「食の循環づくり」等を目指します。



#### 他にもこんな取り組みを推進中！

#### 選べる放課後

子どもたちが放課後の過ごし方を安全安心な状態で自ら選べるようにするために、部活動の地域展開も含めて、地域学校協働本部や地域企業等と連携して環境づくりをします。



## 〈法人の皆様へ〉

### 企業版ふるさと納税による応援をよろしくお願いいたします

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生の取組みに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

地方創生の更なる充実・強化に向けて、地方への資金の流れを飛躍的に高める観点から、令和2年度に制度改正が行われ、最大で寄附額の約9割が税額控除され、実質的な企業の負担が約1割まで圧縮されるなど、より使いやすい仕組みとなりました。



例 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減。

- ① 法人住民税…寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ② 法人税…法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③ 法人事業税…寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

この制度を活用することで、企業は税制上の優遇を受けながら、地域社会への貢献や社会的責任(CSR)を果たすことができ、寄附先の地域と連携して事業展開やブランディングを行うことで、新たなビジネスチャンスの創出や企業イメージの向上にもつながります。

#### 留意事項

- ※1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
- ※寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。
- ※寄附に対する返戻品等の贈呈はありません。
- ※磐梯町内に本社(地方税法における「主たる事務所又は事業所」)が所在する企業の寄附については、本制度の対象となりません。

企業版ふるさと納税について  
詳しくは町のWEBサイトをご覧ください。



ふるさと納税を活用した支援事業と町民のみなさまの声を、WEBサイト「えんむすび」でご紹介しています。



自分たちの子や孫が暮らし続けたい

磐梯町

お問い合わせ

行政経営課 共創・協働の再デザイン特命係

〒969-3392 福島県耶麻郡磐梯町大字磐梯字中ノ橋1855

Tel: 0242-74-1211 / Fax: 0242-73-2115